

TAKE
FREE

NIKKO WORKER's GUIDE vol.2

SUNNING

日光で働く。
仲間と出会う。



女子旅 × ワークেশョン
キャンプ × ワークেশョン

NIKKO WORKER's FILE 05-08



スマートワークライフ
#Nikko



霧降高原キスゲ平園地遊歩道

SUNNING

日光が照らす、あなたが輝ける舞台

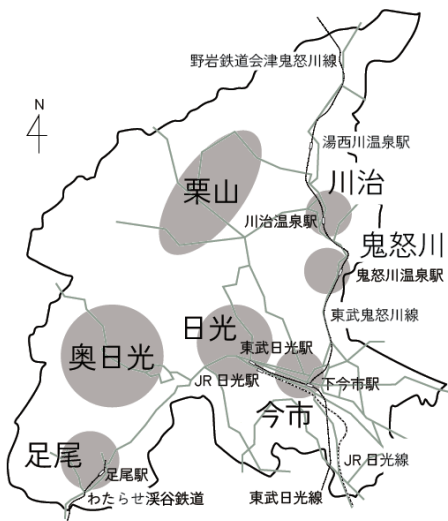
東京から約2時間。世界遺産「日光の社寺」をはじめとする荘厳な文化遺産や、多彩な自然美が凝縮された「日光国立公園」など、豊富な観光資源により、多くの観光客でにぎわう栃木県日光市。かつてはエジソン、ヘレン・ケラー、アインシュタイン、吉田茂など、錚々たる面々が訪れた歴史のある日光で、共創の「うず」が巻き起こっている。都会の喧騒を離れ、自然や歴史を浴びることで沸き立つインスピレーション。古くから観光客を迎え入れる中で成長してきた一流のビジネス。まだ影に身を潜め、光が当たることを待っている豊富な地域資源。都会の大勢の中に埋もれるのではない、あなた自身が輝ける舞台がここにある。

“SUNNING”では、日光でビジネスをはじめするためのヒントとなるものを掲載していきます。

外から来るから見える日光がある。内にいるから見える日光もある。そんな両者の視点を絡み合わせて、新しいビジネスをはじめめる人々を、日光はあたたかく迎え入れ、全力で応援する。ただの観光だけじゃない、新しい日光へようこそ。

目次

06	デザインで課題や困りごとを解決する。 緑 YUKARI 代表 小松乙女氏
10	【日光エリア】 日光の王道コース 女子旅×ワークショップ
14	移住して観光地ならではのフォトスタジオを運営。 日光うたかたフォトスタジオ メインフォトグラファー 池羽ひとみ氏
18	【日光市全域】 ご要望に合わせたワークショッププランをコーディネート
22	日光版フォルケホイスコーレの開校を目指して。 ライト・キャリア・ガーデン 代表 中村容氏・副代表 清野美香子氏
26	【清滝エリア】 キャンプ×ワークショップ 仲間を増やしながら、天然水を未来へ紡ぐ。 四代目徳次郎 五代目 山本仁一郎氏
30	
34	スマートワークライフ #Nikoとは



ただの観光じゃないから、
出会える日光がある。



デザインで課題や困りごとを解決する。



小松乙女 Otome Komatsu

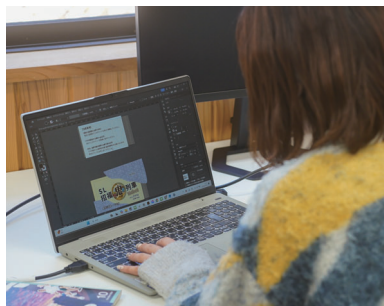
日光在住のデザイナー。「縁-yukari-」代表、「NIT」代表、SWP NIKKO（スワップ日光）所属。「縁-yukari-」では、「デザインで課題や困りごとを解決する」をコンセプトに、ロゴ・Webサイト・印刷物など、多岐にわたるデザインを手がける。クライアントの想いに寄り添い、本質を捉えたデザインを生み出すことが得意。

デザインで課題や困りごとを解決する

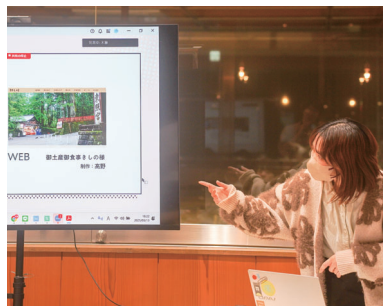
日光市今市で生まれ育った小松乙女さんは、デザインを通じて地域の課題を解決することを目指し、2024年に「縁-yukari-」を開業。ロゴ、ウェブ、紙媒体など幅広いデザインを手掛けています。地域の事業者が抱える発信の悩みを解決し、デジタルツールを活用した効果的な情報発信をサポート。また、学生時代、日光を若者が活躍できるまちにするため、若者によるまちおこし団体「NIT」を共同設立。観光や地域事業の発展に貢献するデザインの力を活かし、課題に合わせた柔軟で多彩なアプローチを行っています。

情報発信でまだまだ伸びる日光

少子高齢化が進む中で、「日光には仕事がない」と誤解されることがあります。実際には仕事はあり、人手が足りていない状況です。また、山間地域では、情報発信に対するリテラシーが不足していて、観光や地域資源の魅力を発信する基盤がまだ十分に整っていないとは言えません。その結果、各事業者や地域全体としての情報発信力が弱く、インバウンド需要を十分に取り込めていないことも地域の課題の一つだと感じています。地方独特の地域ごとの派閥や閉鎖的な雰囲気も少なからずあり、協力体制を築く上での障壁になっているように感じることもあります。そうした障壁を取り除いていくことや、デザインや情報発信によって、可能性が大きく広がる地域だと思っています。



デザインに向き合う小松さん



うず・うずカギでの活動紹介の様子



縁 -yukari- ができること

- ・WEBサイトの制作
- ・ロゴデザイン
- ・チラシや名刺のデザイン
- ・看板などのデザイン
- ・ブランディング



ロゴデザイン事例



WEBデザイン事例



日光を若者が主役になれるまちに

代表を務めるZINでは、若者が活躍できる環境作りと、地域とのつながりを深めることを目指して活動しています。特に、地域の大人たちと子ども、若者を繋げるため、地域の人と科学雑誌を作る「イマイチ大学」プロジェクトや若者のチャレンジ拠点となる空き家改修プロジェクト「つむつむハウス」の運営に取り組んでいます。ワークショップや学習の場を提供し、若い世代が地域に関わるきっかけを増やし、日光で働く選択肢を広げることを目指しています。

日光の可能性を一緒に広げたい

東京で働きながら、週末にリゾート感を味わいたい人。ワーケーションをしつつ、地域と関わりを持ちたい人。ZINのような地域団体と交流し、地域の可能性と一緒に広げていきたい人。単なる観光ではなく、地域の魅力を深く知り、新たな関わりを築いていきたい人に日光は絶好のフィールドです。また、デジタルスキルを活かしたい人、地域活性に興味がある人にとって、日光は挑戦の場としても面白いフィールドだと思っています。日光の可能性を一緒に広げていける仲間を募集しています。

SW²P NIKKO
©smart work women project nikko.

小松乙女さんも所属する SW²P NIKKO

デジタルの力で、無限の可能性につながろう。



＜公式ホームページ＞

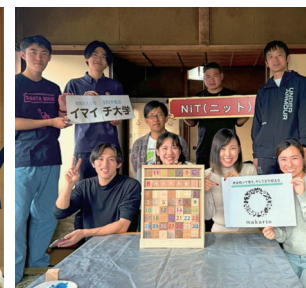
SW²P NIKKO（スワップ日光）は、栃木県日光市の女性活躍推進事業「Smart Work Women Project（SW²P）」から生まれた、デジタルスキルを持つフリーランスの女性たちのプラットフォームです。

WEBサイトの制作やSNSの運用など、多様なお客様のニーズに応じたサービスを提供しており、各分野の専門知識を持つメンバーが、一人ひとりのお客様に丁寧に対応いたします。

またSW²P NIKKOは、お客様とメンバーをつなぐ架け橋としての役割をしながら、メンバー間のつながりや支え合いも大切にし、孤独になりがちなフリーランスとしての活動を、メンバー同士が仲間として互いに協力し合い、共に成長できる場を目指しています。



イマイチ大学 運動会の様子



NITで開催したワークショップ

癒



滝尾神社

二荒山神社本社の西に約1キロ。二荒山神社の別宮。本殿裏には「三本杉」の巨木が立ち石鳥居や石灯籠を建てて石柵を巡らした一画があり、神聖な雰囲気が漂います。「運試しの鳥居」や「縁結びの笹」などのご利益スポットも人気です。

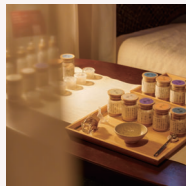
遊



日光着物レンタル COCON NIKKO

駅から徒歩約5分。「かわいい幸せ時間」をコンセプトに総数200枚の着物から自由に選べるコーディネートが人気の着物レンタル店。観光名所や人気のカフェ巡り、四季折々の自然あふれる日光で心癒される一日をお過ごしください。

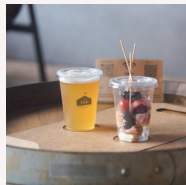
遊



Fu-kun Lab ～五感で感じる香りのお店～

日光市安川町にある香りの専門店。このお店では、訪れる人々が香りを通じて記憶や感情、夢や幻想、愛や信念など、五感を刺激する体験を提供しています。身を清める際に使用される「塗香（ずこう）」の作成体験が可能です。

食



THE KICHI

日光観光の基地（拠点）として、訪れた人に「吉」をもたらすブルワリー＆カフェ。1階は注文スペースとショップ、2階はイートインスペースとなっており、Wi-Fiが利用できます。

働



mekke 日光郷土センター

「感じる・つながる・巡る」をテーマとした日光の魅力「発見」拠点。観光案内所での情報収集、日光ならではの「日光彫体験」、観光の合間に利用できるコワーキングスペースがあります。ワーケーションの拠点としてご利用ください。

女子旅 × ワーケーション

東武日光線
浅草駅 東武日光駅
特急約110分

癒しも仕事も欲張りに！

日光で叶えるご褒美ワーケーション

一人でも来ても、友達と来ても。
日光には仕事をしながら、観光を楽しむ、自然に癒される魅力的なスポットがいっぱい！

JR日光駅2階 ホワイートルーム

おすすめのワーケーションホテル

日光金谷ホテル

現存する日本最古のリゾートホテルで、優雅なティータイムと快適なワーケーションを楽しみませんか？世界遺産「日光の社寺」の目の前に位置し、会議にも適したワーケーションルームあり。四季を感じる美しいお菓子とドイツの高級紅茶「ロンネフェルト」で優雅なアフタヌーンティーも楽しめます。日光の歴史と文化に触れながら、仕事とバケーションを両立できるワーケーション拠点です。



ワーケーションルーム



外観



アフタヌーンティー

※内容は、季節により変わります。



日光ふりん亭



鉢石カフェ



meguri coffee



日光田母沢御用邸記念公園



日光茶堂



patisserie le son



神橋



神橋+洞

移住して観光地ならではのフォトスタジオを運営。

池羽ひとみ Hitomi Ikeba

新宿生まれ。茨城県育ち。日光移住3年目。
「日光うたかたフォトスタジオ」のメイン
フォトグラファーとして、七五三や、成人
式などの記念写真を中心に撮影。着物レン
タルやロケーション撮影など、観光地・日
光ならではのスタジオ運営に取り組む。
小山市のコミュニティFM「おーラじ」でパー
ソナリティも務める。

フォトグラファーとしてのネクストステージに向けて、日光移住。

デザイン系の専門学校を卒業後、アシスタントとして写真館に入社。デザインだけでなく撮影技術や着付けの知識など幅広いスキルを身につけた池羽ひとみさん。自身の成長に限界を感じていたころ、勤務先が日光に新スタジオを運営することが決まり、興味と向上心から縁もゆかりもない日光への移住を決意しました。現在は「日光うたかたフォトスタジオ」のメインフォトグラファーとして、七五三や成人式などの記念撮影を中心に活動しています。都市部とは異なる観光地ならではのニーズに応じ、観光客向けの撮影も手がけ、新たなサービスの可能性を模索中です。

観光地ならではのスタジオ運営

観光地でのスタジオ運営は、都市部の写真館とはまた違った難しさがあります。まず、訪れるお客様の大半が観光を兼ねたお客様で、撮影を「思い出」として楽しんでもらう工夫が必要です。日光には県外からのご家族様やインパウンドの観光客も多く、特に外国人のお客様には着物を着ての撮影が人気です。そこで、着付けとロケーション撮影を組み合わせたプランを提供し、日光らしい旅の思い出を作るサポートを行っています。都市部のフォトスタジオでは得られなかった新たな発見があり、その中で試行錯誤しながらも、フォトグラファーとしての可能性を広げられる環境がここにはあります。



スタジオでの撮影の様子



スタジオ外での撮影の様子



メインフォトグラファーを務める池羽さん

日常がサファリパーク

日光に移住して最も魅力に感じたのは、自然の美しさとそのダイナミックな変化です。朝日が差し込む杉並木、四季ごとに表情を変える山々、澄んだ空気の中で感じる静寂・・・都市にはない、心を揺さぶる風景が日常の中にあります。また、日常的に野生の猿や鹿に遭遇する暮らしは、まるでサファリパークのよう。川のせせらぎやSLの汽笛、満天の星に囲まれた環境は、フォトグラファーとしての感性を刺激し続けています。この土地だからこそ見ることが出来る景色や瞬間を求め、散歩する楽しみがさらに広がりました。

人と繋がる面白さ

池羽さんは、「スマートワークライフ #Nikko (スマ日)」の活動にも積極的に参加し、人々とのつながりを深めています。スマ日は、日光でビジネスに取り組む人々が情報を共有し、交流する場として機能しており、ここでの出合いで仲間が広がっていきます。スマ日を通じて、さまざまな人と知り合い、自分を取り組みたいプロジェクトを応援してもらうことも。また、副業としてコミュニケーションのパーソナリティも務め、そんな日光の魅力を多方面から発信しています。こうして日々、写真を通じて日光の観光に貢献しながら、自分自身も成長し続けている池羽さん。これからどんな新しい挑戦をしているのか、今後の活動にも目が離せません。



日光うたかたフォトスタジオ

日光世界遺産の風景は未来永劫変わらず・・・。未来に成長したお子様を、永遠に変わらぬ景色で待っていてくれます。いつでも『七五三をしたあの日』に帰れる場所。それは世界遺産日光だからこそ叶えられます。

是非『特別な一日』を残すお手伝いを一緒にさせてください！



japan753.com



特別な日に、特別なお着物で



着物レンタルや着付けサービス



ロケーションを活かした撮影



スマ日での活動の様子



スマ日で仲間との交流を楽しむ池羽さん

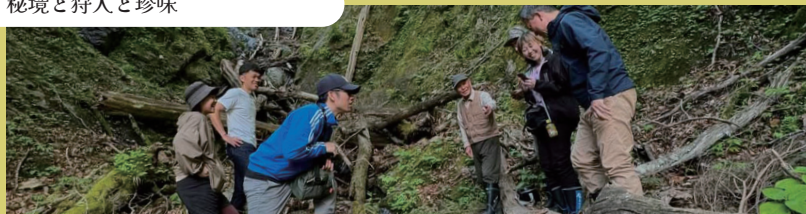
※スマートワークライフ #Nikko (スマ日) については、P34 を参照してください。

日光の山の営みを感じる、狩りへ



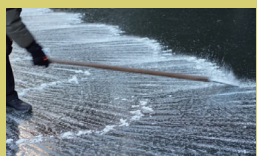
川俣エリアは、奥深い山々に囲まれた山村地域。人々は山を守り、山の恵みをいただいて暮らしています。人口減少など厳しい現実と直面しながらも繋いでいる、山の暮らしの現場にいき、「命」に触れましょう！

秘境と狩人と珍味



奥鬼怒エリアは、自家用車ではたどり着けないほどの秘境。豊かな温泉と、独自の文化があります。その中でも、珍味「サンショウウオ」にスポットを当て、ひと味違うディープな文化体験をしましょう！

日光天然氷造り見学



全国に5箇所しかない天然氷の生産現場。実はそのうちの3箇所は日光にあります。ほぼ全てを人力で行う丁寧な天然氷造りが守り継ぐ自然と文化を観に行きましょう！

地域資源 × ワーケーション



ご要望に合わせて

ディープな日光ツアーをコーディネート！



日光市には、個性豊かな5つのエリアがあります。Kitrip Nikko^{きとりっぷ}は、各エリアで土着に生きる人たちのリアルな暮らしを体験できる「旅」をお届けしています。ご要望に合わせたオリジナルのワーケーションプランのコーディネートにも対応。日光でしかできない土着の体験を交えたワーケーションをぜひお楽しみください。

オリジナルワーケーションプラン

□日光市
東京から電車で2-3時間
総面積：1,450 km²
人口：約8万人



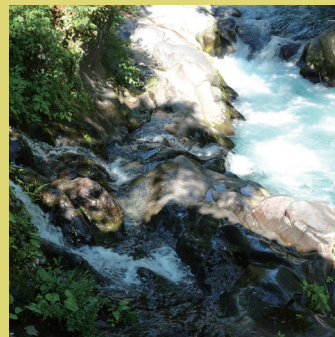
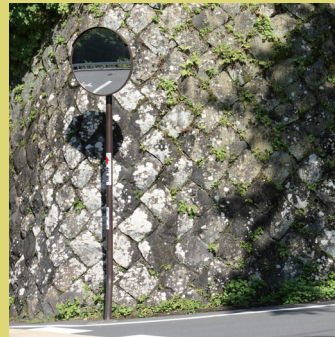
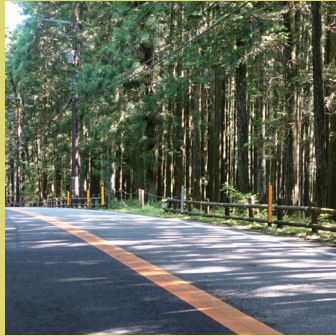
大人も子どもと一緒に学ぶ大切さ



社会課題はあなたの隣に

ご予約はHPから▶





日光版フォルケホイスコーレの開校を目指して。



清野 美香子 Mikako Seino

ライト・キャリア・ガーデン副代表。栃木県出身。仕事と子育ての両立を図りながらブライダルアテンダーの職に就く。現在は「セミナー講師」「カウンセラー」「ブライダルアテンダー」と職種の異なる3つの仕事を多様で柔軟な働き方を実践しながらそれぞれに相乗効果を生み出しキャリアを重ねている。

中村 容 You Nakamura

ライト・キャリア・ガーデン代表。宮城県出身、神奈川県在住。大学事務局で就職支援業務に携わったのがきっかけとなりキャリア支援の魅力にはまる。ライフ・キャリアデザインを支援する仕組みづくり、場づくりを目指して地域でバラルレルキャリアを実践中。

人生100年時代を豊かに生きる

ライト・キャリア・ガーデンは、自分らしい100年ライフを探る学び合いのコミュニティです。かろやかなキャリアデザインのために気軽に集える「庭」のようなコミュニティづくりに取り組み、神奈川、東京、埼玉に加えて日光でも活動を始めました。代表の中村容さんは、大学職員として勤務しながら、キャリアコンサルタントとしても個人のキャリアやライフデザインを支援。ライト・キャリア・ガーデンで、地域ごとに異なる価値観やライフスタイルに触れながら、新たな気づきを得られるセミナーやワークショップを企画し、多様な人々が交流できる機会を生み出しています。

日光で広がり続けるつながり

日光との関わりは、栃木県に縁がある副代表の清野さんが、久しぶりに日光を訪れた際、自然の美しさに改めて感動したことがきっかけだそうです。日光は訪れるたびにその自然や歴史、文化の魅力を実感でき、神橋から眺める大谷川や、日光東照宮から大猷院へ向かう杉並木など、心が安らぐ場所が多く、定期的にエネルギーを補給するような気持ちで訪れるようになりました。それから数年かけてコッコツと縁を育み市役所や地域の方々に出会い、今では活動の悩みを相談できる心強い仲間とのつながりもできました。『はば月イチNIKKOつながりサロン』と題し、定期的に活動が続いています。



副代表を務める清野さん



代表を務める中村さん

日光版フォルケホイスコーレ

大人のための人生学校

にっこう IKIGAI 工房 NILS (ニルス) Nikko IKIGAI Learning Studio

NILS (ニルス) は 18 歳以上の大人のための IKIGAI づくりの場のドレスコードは丁寧に自分と向き合い、変化を楽しむ姿勢

目的：仲間づくり（共通の体験と対話）

心と身体の健康づくり（ライフスタイルの見直し）

社会との関わりづくり（在りたい姿の模索）

目標：自分の IKIGAI を仮置きして、小さなアクションを起こす

人生を育むプログラム

人生 100 年時代を豊かに生きるため、「自己理解」、「多様性に富んだ人的ネットワーク」、「新しい経験に開かれた姿勢」を育むプログラムを展開する。

関係人口になる

修了後も NILS をプラットフォームとして自身の「豊かな生き方」を模索し、自己実現のために日光をフィールドに試行錯誤する活動・関係人口になる。



「豊かな生き方」を探る

日常のコミュニティから離れ、日光が保有する豊かな風土、信仰、文化、産業に触れながら、対話を通して、自分なりの「豊かな生き方」を丁寧に探る。

市民参加型の運営

運営自体が参加者の IKIGAI になることを期待して、市民参加型プロジェクトとする。受講者の構成は他地域からの参加者と日光縁者が 5:5、多世代を理想とする。



人生100年時代の働き方・在り方を探る学びの場



LIGHT CAREER GARDEN

日光版フォルケホイスコーレを目指して

ライト・キャリア・ガーデンでは、北欧発祥の「フォルケホイスコーレ」を参考に学びと交流の場づくりを計画しています。「フォルケホイスコーレ」とは、デンマーク発祥の成人教育機関（学校）です。目的は学位や就労スキルの獲得ではなく、対話や体験を通じ、自分に合う機会を作る、いわば「人生のための学校」です。日光ならではの自然や文化、地域の営みをもとに、関わる人同士の共通体験と対話を通じた学びの場づくりを目指します。一人ひとりが人と街に関わりながら IKIGAI を手に入れ、キャリアをリ・デザインする機会を仕掛けていきたいと思っています。自分の IKIGAI から、まずは小さなアクションを起こすこと。地元の人と外部の人がともに学び、成長できる場を作ることで、新たな日光の可能性を広げていきたいと考えています。

日光には観光資源が豊富なためか、関心が「観光」のことに向きがちだと感じることがあります。日光市にも観光業以外で生計を立てている方々も大勢暮らしています。私たちは観光以外の切り口でも、多様な人が街に関わる仕組みがもつとあっていいと感じています。地元で暮らす多様な人々がそれぞれの関心ごとからもつと積極的に街に関わりたと思うような環境づくりを模索中です。

より「暮らし」を大切にした日光へ



大人の社会見学 ニホンミツバチ養蜂ラーケーション

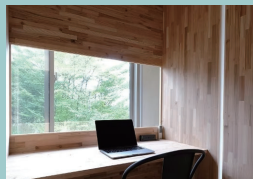


ワークショップの風景

コワーキングスペース



コワーキングスペースは、カウンター席、テーブル席、ソファ席、オンライン会議ブースがあります。月会員利用、ドロップイン利用が可能です。研修やイベントなど、用途に合わせて貸切での利用も可能です。



企業研修やワークショップ開催



屋内では、ラウンジやコワーキングスペースを使って、座学やワークショップ、ヨガなど。屋外では、キャンプサイトを使って、料理教室や星空観望会など。キャンプと組み合わせて宿泊形式の企業研修もおすすめです。



キャンプ
×
ワーケーション

大自然に囲まれて仕事をする



おすすめのワーケーションサイト

TORCH Camping & Coworking Space

キャンプ場というより、野山でキャンプも仕事もできて仲間に会える遊び場。TORCHは、野山でアウトドアを楽しむキャンプフィールドやイベントスペース、自然の中で仕事ができるコワーキングスペース、ワークショップ、研修活動などにお使いいただける施設を備えたひとつの「場所」です。日光の雄大な自然とアウトドアを掛け合わせて、遊びや仕事を通じて人と人、日光の地域住民と全国から集まった人々が出会い、新たな種火が生まれていくことを願っています。



コワーキング



torchnikko.jp

東武日光線
浅草駅 特急約110分 東武日光駅 TORCH
東武バス 約20分

Anytime, Anywhere, Anyone can make fun in Nikko.



日光の門前町

仲間を増やしながら、天然氷を未来へ紡ぐ

伝統を受け継ぐ天然氷づくり

四代目徳次郎の天然氷づくりは、自然と人の手が一体となった伝統技術。日光の厳しい冬の寒さと清らかな水を利用し、長い時間をかけて氷を育てることで、透明度が高く溶けにくい理想の水を生み出します。しかし、ただ自然に任せるだけではなく、氷の表面を常に清潔に保ち、雪やゴミを取り除く作業が欠かせません。氷の厚さが約15センチに達すると、全国から集まる仲間とともに切り出しが行われます。仁一郎さんは、「天然氷は単なる商品ではなく、地域の文化を守るためのもの」と考え、氷職人として仲間を増やしながら氷と向き合っています。

全ては、氷に辿り着く

メーブルシロップの生産や、アイスクライミング場の整備など、多彩なビジネスを仕掛ける仁一郎さん。その根本にはいつも、氷があります。メーブルシロップの生産も、元はと言えば、氷づくりに欠かせない山の環境整備。森の手入れを進める中で見つけた霧降高原に自生するカエデの樹液を人の手で採取・運搬し、メーブルシロップを生産しています。土づくりのため、耕作放棄地の有効活用としての菜の花畑を作ったり、日光の厳冬と氷づくりの技術を活かしたアイスクライミング場の整備など、氷づくりと密接に関わる形で地域資源を活用した新たなビジネスを生み出しています。



日本にわずか5軒のみの天然氷の水室



天然氷の切り出し

山本仁一郎 Jinichirou Yamamoto

栃木県日光市の天然氷蔵元〈四代目徳次郎〉の五代目。父・山本雄一郎氏の跡を継ぎ、天然氷の製造・販売を行うほか、地域資源を活かした事業を展開。日光の水文化を守りながら、新たな可能性を模索する。「日光メーブルシロップ」や「日本蜜蜂のハチミツ」など、日光の自然資源を活かした新規事業を立ち上げている。

氷づくりは決して一人でできる仕事ではありません。氷の切り出し作業には、毎年全国から40〜50人を超える仲間が集まります。そこには地域のシェフやそば職人も加わり、作業の間には特製の炊き出しが振る舞われるなど、まるでお祭りのような雰囲気。「ただ商品を売るのはなく、みんなに現場を体験してもらい、その体験を発信してくれることで、氷の本当の価値が伝わる」と仁一郎さんは言います。氷そのものだけでなく、日光の豊かな自然や、氷づくりの背景にあるストーリーを含めて氷を世の中に届けることで、単なる食材ではなく、「文化」として天然氷を未来に残しています。

まずはやってみる

仁一郎さんが大切にしているのは、「まずやってみる」という姿勢です。「考えているだけでは何も始まらない。小さくてもいいから動いてみることで、新しい可能性が見えてくる」と話します。アイスクライミング場も、「とりあえず小さな氷壁を作って遊んでみよう」と試行錯誤を重ねながら実現させた結果です。まず動いてみることで、仲間が増え、応援してくれる人が現れる。そして、そこから次のステップが見えてくる。地域資源を活かしたビジネスは、完璧な計画よりもまず行動することが鍵であり、その積み重ねが未来へとつながるようです。



日光 天然の氷 四代目徳次郎

栃木県日光市で伝統的な製法によって作られる貴重な天然氷です。冬の厳しい寒さと清らかな水を活かし、機械を使わずに自然の力だけでじっくりと凍らせた氷は、透明度が高く、溶けにくいのが特徴です。



アイスクライミング

日光は冬になると観光客が減少するため、「冬の新たなアクティビティ」を生み出すことが地域活性化につながると考え、日光霧降高原の「丁字の滝」エリアに人工の氷瀑（氷の滝）を作り、アイスクライミング場を整備しています。



日光メープル

日光メープルは、栃木県日光市の霧降高原に自生するカエデの樹液を採取し、時間をかけて煮詰めて作られる純国産メープルシロップです。地域の自然資源を活かした新たな特産品として開発されました。



チロリン村 カフェ・アウル

栃木県日光市の霧降高原にあるカフェ。天然氷を使用した絶品かき氷が楽しめるお店です。日光の豊かな自然に囲まれたロケーションの中で、天然氷を使ったふわふわのかき氷を提供し、多くの観光客や地元の人々に親しまれています。



ニホンミツバチの養蜂



全国から仲間が集まる切り出しの風景

What is スマートワークライフ# Nikko?



コンシェルジュ 株式会社モグローカルの二人 江田さん / 木藤さん

スマ日関係案内所のコンシェルジュ

地域の案内や利用者同士の交流促進のため、mekke 日光郷土センター内コワーキングスペースに、コンシェルジュを設置。関係案内人として、地域の面白いプレイヤーを紹介し、人と人を繋ぎます。新しい出会いやつながりが生まれる場として、ぜひ気軽にお声かけください。出勤スケジュールは、スマ日公式 HP のカレンダーでチェック！



mekke 日光郷土センター

〒321-1404 栃木県日光市御幸町5 9 1

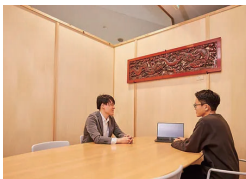
mekke-nikko.com



smartwl-nikko.jp



@smartwl.nikko



首都圏から約2時間、世界遺産「日光の社寺」を有する栃木県日光市。四季折々の風景、きれいな空気や水、歴史ある文化の中で、共創による新しいビジネスを推進するのがスマートワークライフ#Nikko（略してスマ日）です。テレワークやワーケーションといった新しい働き方をきっかけに、日光の内と外をかき混ぜて、自由な発想でチャレンジする人々をサポートし、日光の新しい魅力創出に取り組もうと始まった官民共創の場。新しいチャレンジを後押しする「うず・うずカイギ in Nikko」を定期開催して、繋がりが急拡大中です！

スマ日は、「いつでも、どこでも、誰でも、日光を楽しめる」をコンセプトに、観光だけじゃない日光の魅力を発掘し、官民の立場や地域を越え、繋がり合う場を提供しています。都会のように、大勢の中で埋もれるのではなく、あなた自身が主体となって挑戦できる場がここにはあります。

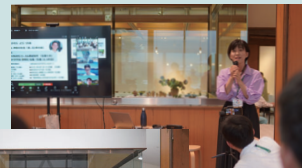
ワークもライフもスマートに。新しい働き方、新しい働く場所、あなたにとって魅力的な日光はどこですか？

さあ、一緒に新しい日光を見つけましょう！

うず・うずカイギ in Nikko

毎月第二木曜日 18:00 ~ 開催中！

日光で「新しい何か」を始めてみたい
多様な立場のプレイヤーがごちゃまぜ
になって語り合い、繋がる場。悩みや
願いを気軽に共有できる、立場・地域
を超えたゆるやかな関係性を作り、次
に踏み出すきっかけ＝うずにししてい
きます。ぜひご参加ください！

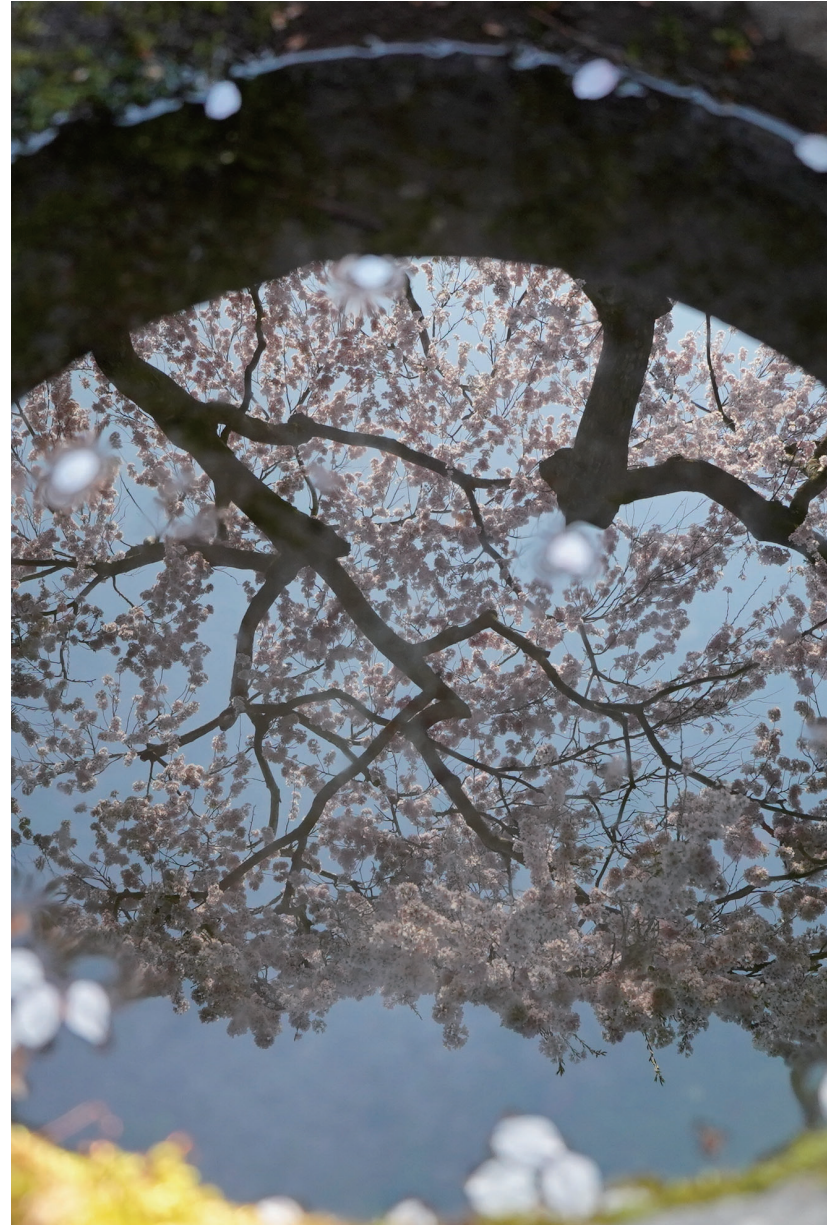


△申し込み



SUNNING NIKKO WORKER's GUIDE vol.2

発行日 2025年3月31日
発行者 スマートワークライフ #Nikko
企画・編集・デザイン 高橋広野 (NEIGHVERSE)
問合先 スマートワークライフ # Nikko
〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地
日光市企画総務部総合政策課内
Mail / smartwl.nikko@gmail.com





スマートワークライフ
#Nikko



smartwl-nikko.jp



@smartwl.nikko